

TANKYU NEWS

飛び出せ 「自分」の外へ

5
May

MATSUMOTO
AGATAGAOKA
Senior High School



発行 探究学習推進室
〒390-8543 松本市県2-1-1
松本県ヶ丘高校 TEL 0263-321142

「探究学習の日」を実施 [4月28日(金)]

「探究」のための視野を広げる探究学習の日が実施され、それぞれが楽しみながら、今年度の活動に備えました。当日はよく晴れ、すこし暑いくらいでしたが、縣陵生は元気良く外へ飛び出しました。主体的に行動する気概が随所で見られたようです。



久々に「ちょっと蜜」。

コロナ禍真ただ中の2020年に始まった「探究学習の日」。様々な制限を乗り越え、今年度は各学年が趣向を凝らしながら、ほぼ「コロナ前」のような活動を行うことができました。

今回の特徴は、「自分」という殻を抜け出すような活動。三年生はワンダリングチャレンジの手法を用いて小布施・木曾・茅野へ。それぞれ、体験したことのない、貴重な経験を積みました。

二年生は高山、山梨、草津へ。昨年度の信州学で培った経験をもとに、県内を飛び出して県外でインタビュー活動。今年度の課題探究に備えました。一年生は「恒例」となった市内ロゲイニング。なんと過去最速で帰還し、新しい仲間と協働しながら、高い計画力を見せてくれました。

この経験はこれからの探究活動や進路の探究に生きてゆくことでしょう。



夢を紙飛行機に託して

3年生

5/11に探究の日の振り返りをした3年生は、コンフォートゾーンを抜け出せたか、などの確認ののち、夢を紙飛行機に書いて一斉に飛ばしました。

課題探究 ついに始動！

令和5年度の課題探究が各学年で始まりしました。今年度もカリキュラムを少しアップデートしています。例年とはちょっとだけ違う、各学年の5月の取り組みをご紹介します。

1年生

「小テーマ探究」で探究のサイクルを経験

1年生は、普通科・探究科混合で「小テーマ探究」に入りました。あらかじめ生徒の希望によって振り分けられたテーマごと、「ちょっとした探究」に取り組みます。テーマは1学年の担任の先生方が考えました。5月23日（木）までの5コマ分をつかって、各生徒2つの課題に取り組みます。

5月11日（木）の総合の時間は各テーマに分かれての初めての活動でした。担当の先生方からそのテーマの趣旨や道筋のレクチャーがあり、講座によっては、グループごとの活動もありました。「小テーマ探究」で探究の面白さと、様々なスキルの実際の使い方を体験しましょう。



5月11日 市川講座で活動する生徒のみなさん

小テーマ一覧

テーマ	担当者
巨人の歩く速さを求める	中村祐
「松本まるごと博物館」を探究する	染野
ヒット曲から時代変化を考える	市川
Bookworm project	羽賀
交通安全CMを作ろう！	押野
月の半径を求めよう！	湯川
超完全栄養食を作ることはできるのか	鰐川
量の敷き方は何通りあるだろうか	上原雄

2年生

普通科は「グループ」による探究もあり

2年生普通科では個人テーマプレゼンを実施しました。各クラス内で10程度のグループに分かれ、それぞれのテーマにお互い助言をシェアしました。この発表会をうけ、生徒の皆さんは、5月18日までにテーマをブラッシュアップして決定します。



5月11日 2年F組でのテーマプレゼンの様子

今年度は「グループ」による探究をOKにしました。これまで2年生の探究活動は「個人」でしたが、「個人」を基本としつつ、近いテーマ同士で3人を限度に協働することができます。「三人寄れば文殊の知恵」。お互い刺激しながら、より深い探究活動ができるかもしれません。最終的な成果発表は原則として全員が一人ずつ行ってください。

探究科は一步先に「ゼミ」が始まっています。それぞれのテーマに対して具体的なアプローチが始まっています。5月29日(月)に「テーマ報告会」を行う予定です。

CHALLENGE!

コンテスト・
セミナー情報

U-22 プログラミング・コンテスト

(主催：ソフトウェア協会)

アート、AI、IoT、セキュリティ、プログラミング言語、ユーティリティ、学習&教育、コミュニケーション、ゲーム、その他など、実行可能にした作品を募集。

8月31日締め切り

経産大臣賞は30万円。

キービジュアルコンテストも同時開催 10万円

高校生論文コンテスト 2023

(主催：高崎健康福祉大学)

オリジナルで未発表の作品を募集します

募集期間 7月3日～9月8日

【論文テーマ】SDGsで協調する社会 ー私たちの提案・実践ー

学長賞は奨学金10万円

高校生みんなの夢 AWARD 4 全国大会

未来を担う高校生が社会問題の解決と自らの夢を重ね、実現するためのビジネスアイデアを発表する。

エントリー締め切り 6月4日（日）

ソーシャルビジネス学習プログラム」の受講がエントリーの鍵。様々な社会問題やSDGs、社会問題を解決している社会起業家の事例を学び、ビジネスアイデアの策定まで行います。旅行券10万円など。

和歌山県データ利活用コンペティション

(主催：和歌山県)

データを利活用したアイデア募集！

10月19日締め切り

【募集テーマ】

ウィズコロナ時代における地域の交流人口を拡大するための施策
大賞は商品券20万円

お問い合わせ：探究学習推進室